

こ すげ まさ し
小 菅 雅 司

津 和 会

●議案質疑●

報告第18号 専決処分の報告について

- 1 当該地域の枯松の対応は
- 2 河芸町から香良洲町までの海岸沿いの松の管理と枯松の対策は

●一般質問●

1 津市総合計画基本構想試案(第1次案)にかかわって

- (1) 力強い決意とともにまちづくりの姿勢を示すべきではないか
- (2) これからの施策につなげていくために、作り上げてきた理論と手法を示し、計画策定の手順を明確にすべきではないか
- (3) 市長の判断で選択したものは何か
- (4) もっと踏み込んで津市ならではの示せないか
- (5) 個別計画で、総合計画策定と

同時に策定できないものは何か

2 都市マスタープラン策定について

- (1) 総合計画の基本構想をうけて、策定に向けた考え方は
- (2) 今後の進め方は

3 文化によるまちづくりについて

- (1) 文化ホールの有効活用について

問 総合計画基本構想試案にも「文化の振興」とあるが具体的には**答** 策定中の(仮称)津市文化振興計画では、市民文化の振興や文化施設等のハード面の整備等が上げられているが、今後は文化ホールの有効活用も検討したい。

- (2) 三重短期大学との連携について

▶市民文化の振興は文化ホールの有効活用から



て

- (3) 三重県の「新しい博物館」の津市への整備を促進するための取り組みは

4 スポーツ、文化等特定事項担当について

- (1) 役割と担当する事業とは

5 地域ICT利活用モデル構築事業について

- (1) 事業内容とスケジュールについて

6 教育について

- (1) 授業時数の確保について
- (2) 通学路の安全について
- (3) 教員の資質向上について
- (4) 学力調査の公表について
- (5) 学校間の交流について
- (6) 成人式について

みず たに ゆ き こ
水 谷 友 紀 子

津 和 会

●一般質問●

1 津市総合計画基本構想試案(第1次案)について

- (1) 財政の裏付けがなく、何故、計画が策定できるのか
- (2) 目指すまちの姿を実現するための行政経営の方針(骨格)を示すべきでは
- (3) 構想を推進するために何故、「特例市」への移行が必要なのか
- (4) 「進化する計画」を実現する

ため、情勢の変化により改定の必要が生じた場合、改定するとあるが、その具体的な基準、改定方法は

2 橋梁のメンテナンス問題について

- (1) 台帳整理、抜本的な点検システム、そして維持・管理計画が必要では
- (2) 新しいものを作る目より、もっとメンテナンスに向ける目を
- (3) 橋梁の点検結果についての情報公開を

3 職員による税金等の滞納について

- (1) 一体誰が全容を把握しているのか

問 職員による税金等の滞納、一体誰が全体を把握しているのか**答** 現状は各課での把握と個別納付指導で、全容把握はしていない。歳入確保調整担当で重複滞納者を全庁的に一元管理し、人事部局とも連携して歳入確保に対応したい。

4 大門となぎさまちの観光的な連携について

- (1) 何故、夜店をバラバラに行うのか